

71回クラス会 ～福田雅臣教授就任を祝う会～

今春より生命歯学部衛生学講座の教授に就任された福田雅臣先生を、71回の同級生でお祝いする会が開催されました。平成26年7月5日（土）夕刻に、飯田橋富士見町の「東京パリ食堂」に同級生30名が集まりました。北は北海道、西は山口県と急な開催にもかかわらず遠方からも参加していただき、ありがとうございました。幹事の私と遅沢さんは少なくとも20名集めないと福田教授に申し訳ないと思っており、集まりが悪いと予想して会場の予約も25名程度しか入れないレストランでした。そこに30名が入るとまるで満員電車状態で、あふれた人は路上のテーブルで食事をしている次第でした。

「不作の71回」から生まれた最初で最後の生命歯学部の教授が福田先生です。何で不作なのかは、優秀な生徒が大学に残らなかったとか優秀な学年の谷間に入ったとか様々な意見がありますが、要するに「出来が悪い」だけで言い訳は無用です。



唯一？優秀な福田教授の会場でのご挨拶を紹介します。

“皆さんに支えられて教授になることができました。大変に感謝しています。今、衛生学および公衆衛生分野の卒前・卒後教育の充実や研究が広く求められるようになってきました。その役を担い、本学のために残された10年間に全力を尽くしたいと思います。”

(田中良彦 記)



71回クラス会 ～福田雅臣教授就任を祝う会～
平成26年7月5日 於 飯田橋富士見町「東京パリ食堂」